

2月4日（火）、岬陽小学校と名向小学校の3年生が、花暮岸壁に停泊中の県立海洋科学高等学校の実習船「湘南丸」の見学をしました。

最初に、海洋科学高校の先生から、延縄漁の様子などを、パワーポイントを使って解説していただきました。その中で、「どんな魚を狙うかによって、船の形が違うこと」、「マグロにもいろいろな種類がいること」、「マグロには多くの人が関わっていること」などについて説明がありました。



続いて船内の見学に移りました。ブリッジ、機関室、甲板、無線室、浴室などを見学させていただきました。

子どもたちは大喜びで、「ああ、楽しかった」という声が聞かれました。

鈴木船長はじめ、海洋科学高等学校の先生方、子どもたちを案内してくれた専攻科の皆さん、お世話になりました。



子どもたちのアンケートより

・説明してくれた人は、とてもくわしく教えてくれたので、知らなかったことが分かってうれしかった/段差や物に当たりそうな時に、「気を付けてね」と注意してくれたのでうれしかった

・案内してくれたお兄さんたち、ハワイとかも行って、お仕事がんばってね/これからもがんばってください/マグロ最高！



・中学生になったら、動いている湘南丸に乗ってみたい/お父さんとお母さんに相談してみます/湘南丸の見学はとても楽しかった/ありがとうございました

・紹介してくれたお兄さん、お姉さんの説明が上手だったので、海についてもっと知りたくなった/ありがとうございました

・湘南丸についての話をていねいに説明していただき、ありがとうございます/今後も海やマグロの授業を受けてみたいとなりました

・（はえ縄を）仕掛けるのに、朝4時に起きて4時間、まき上げるのに8時間、合計12時間もかかるのを知っておどろいた

・モールス信号で音や光で会話しているのがすごかった

・将来、電気関係の会社で働きたいと思っていたけれど、船に乗るのもいいな、と思った

・ふつうは、あまり見ることができないので、いい経験になった/もっとくわしく知りたいと思った

・授業を受けて、海について、さらにたくさん知りたくなった/とても勉強になったし、湘南丸で働いてみたいな、と思った/また見学したい

・とても貴重な体験も勉強もできて、うれしく楽しかった/海水から真水を作る機械があったり、電気を自分たちでついたり、すごいと思った

（文責 事務局長 渋谷）

海洋教育に関するお問い合わせは、みうら学・海洋教育研究所 854-9443 まで